

compass®

介護予防

自立支援

トレーニング機器カタログ



Horizontal Leg Press



Hip Abduction/Adduction



Torso Extension/Flexion



Rowing MF



Chest Press



Leg Extension/Flexion

Rehabilitation
SAKAI

酒井医療はパワーリハビリテーションを応援しています

高齢者や障害者の体力トレーニングを安全・効果的にサポートします。

パワーリハビリテーションの現場で培った経験をもとに、一層の「安全性」と「機能性」がプラスされたSAKAIのコンパストレニングマシン。移乗のしやすさ(Transfer)・操作性(Operation)・的確な姿勢保持(Positioning)・安全性(Safety)のすべてを充実させました。虚弱や要介護高齢者、または身体に障害をもつ方々に、的確な「行動変容」の効果を与えながら、「介護軽減」・「自立」を目標とするトレーニングの効果を最大限に発揮させます。

Horizontal Leg Press COP-1201S

ホリゾンタルレッグプレス

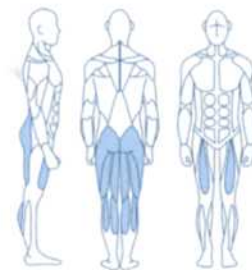
水平(ホリゾンタル)のレール上をスライドするシートに座り、両脚でフットプレートを押す(レッグプレス)動作のトレーニングが行えます。90度からフルフラットまで調節が可能な背もたれをはじめとし、使用者の状態に応じて様々なポジションでのトレーニングが可能です。

【特長】

- 安定性(グリップ・肩パッド・大型背もたれマット・フック)
- トランスファー(ウォークスルー・回転式グリップ・手すり)

【調節部位】

フットプレート角度/座面位置/背もたれ角度/肩パッド位置/肩パッド角度



関節の動き

- 股関節伸展
- 膝関節伸展
- 足関節底屈

使用される筋肉

- 大腿四頭筋
- 大殿筋
- ハムストリングス
- 腓腹筋
- ヒラメ筋



Leg Extension/Flexion COP-2201S

レッグEXT/FLEX

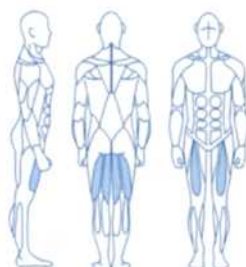
下肢(レッグ=膝関節)を伸ばす(エクステンション)動作と曲げる(フレクション)動作の2つのトレーニングが行えます。アーム角度を変えるだけで簡単に動作の切り替えが可能です。腿パッドは屈曲動作時に姿勢を安定させます。

【特長】

- 安定性(グリップ・大型背もたれマット・腿パッド)
- トランスファー(回転式グリップ・L字型足首パッド)

【調節部位】

足首パッド位置/アーム角度/背もたれ位置/座面角度



関節の動き ●膝関節伸展 ●膝関節屈曲 使用される筋肉 ●大腿四頭筋 ●ハムストリングス

機種	寸法	総質量	ウエイト質量	材質
ホリゾンタルレッグプレス	2040(W)X1055(D)X1665(H)mm	525kg	200kg	フレーム・ウエイト (スチール製、粉体塗装仕上げ)
レッグEXT/FLEX	1090(W)X1120(D)X1665(H)mm	280kg	80kg	
ヒップAB/ADD	1315(W)X1190(D)X1665(H)mm	270kg	80kg	パッド・マット (ビニールレザー製、抗菌仕様)
トーンEXT/FLEX	1360(W)X1125(D)X1665(H)mm	245kg	80kg	

Hip Abduction/Adduction COP-2202S

ヒップAB/ADD

股関節(ヒップ)を開く(アブダクション)動作と閉じる(アダクション)動作の2つのトレーニングが行えます。アームの角度を変えることにより、両方向の運動が可能です。膝関節には偏荷重がかからないようになっています。

【特長】

- 安定性(グリップ・ベルト式パッド・大型背もたれマット)
- トランスファー(ベルト式パッド)

【調節部位】

アーム角度/背もたれ角度



関節の動き

- 股関節外転
- 股関節内転

使用される筋肉

- 中殿筋
- 長内転筋



Torso Extension/Flexion COP-2301S

トーンEXT/FLEX

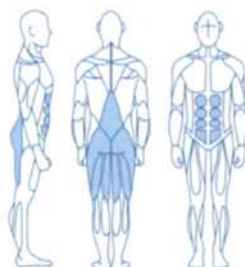
体幹(トーン)を伸ばす(エクステンション)動作と曲げる(フレクシオン)動作の2つのトレーニングが行えます。アームの角度を変えることにより両方向の運動が可能なので、使用者は常にウエイトプレートを確認できる位置で両方の運動が行えます。

【特長】

- 安定性(腰当てマット・腿固定ベルト・大型座面マット・大型パッド・フットレスト)
- トランスファー(L字型パッド)

【調節部位】

アーム角度/パッド位置/パッド角度/フットレスト/座面高さ



関節の動き

- 股関節伸展
- 股関節屈曲

使用される筋肉

- 股関節伸展筋群
- 脊柱起立筋
- 股関節屈曲筋群
- 腹直筋



機種	寸法	総質量	ウェイト質量	材質
ローイングMF	1245(W)X715(D)X1995(H)mm	240kg	80kg	フレーム・ウェイト(スチール製、粉体塗装仕上げ) パッド・マット(ビニールレザー製、抗菌仕様)
チェストプレス	1310(W)X1350(D)X1985(H)mm	285kg	80kg	

Rowing MF COP-0104S

ローイングMF

前方のグリップを身体に向かって引く(ローイング)動作のトレーニングが行えます。アームは水平面上の動き(横に広がる)も可能なマルチファンクションタイプ(MF)となっています。MFに加え、シングルアクションとダブルアクションの切替機能や左右各3本のグリップにより、様々なトレーニングが可能になります。

【特長】

- 安定性(大型ステップ、胸パッド、水平座面)
- トランスファー(ウォークスルー)
- シングル/ダブル切替アーム

【調節部位】

座面高さ/胸パッド/アーム(シングル/ダブル)



関節の動き

- 肩甲骨内転
- 肩関節伸展
- 肘関節屈曲

使用される筋肉

- 菱形筋
- 広背筋
- 三角筋
- 上腕二頭筋



Chest Press COP-1101S

チェストプレス

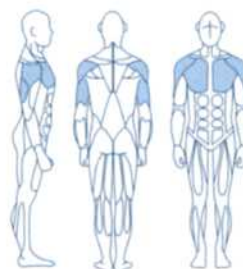
グリップを身体の前方に押し出す動作のトレーニングが行えます。肩関節の可動域に合わせて2種類のグリップが選択できます。姿勢を安定させるフットレストは調節・取り外しが可能なためトランスファーも容易です。

【特長】

- 安定性(大型背もたれマット、フットレスト)

【調節部位】

座面高さ/フットレスト



関節の動き

- 肩関節水平内転
- 肘関節伸展

- 大胸筋
- 上腕三頭筋
- 三角筋



コンパス トレーニングマシンの 共通特長

compass®

ドイツのアウトパシヤント・リハビリテーションセンターでの普及に始まり、日本でも今や高齢者の転倒予防、または自立回復・介護軽減目的の運動プログラムに欠かせないアイテムとなっているコンパストレーニングマシン。SAKAIがご提供するラインでは、マシンへの「乗り降りのしやすさ」に加えて安全性と機能性を最大限のかたちにしていきます。



ウェイト

最低2.5kgのウェイトを装備しているので、使用者の筋力に応じたウェイト質量の設定ができます。さらに、運動範囲や細かいウェイト質量の設定も可能で、運動時のウェイトの衝撃を吸収する機能を備えています。

(全機種共通)

エンドストッパー

運動範囲を無段階に調節可能な上、クッションによって衝撃を吸収し、高齢者やリハビリテーション中の方でも使用できるよう、安全性を高めています。



ラバーウェイト

使用者の筋力に応じて、ウェイト質量を細かく設定できるよう、ラバーウェイトを標準装備。(0.5kg、1.25kgのウェイト構成)



ノンショック ウェイトシステム

ウェイトプレート間には衝撃を吸収する「ノンショックスペーサー」が挿入されていて、ウェイトとウェイトがぶつかる音も軽減します。



座面 高さ調節はレバーのワンタッチ操作で簡単です。



セラピストや使用者自身での調節でも座ったまま無理なく操作できます。

(対応機種: トーソEXT/FLEX、ローイングMF、チェストプレス)

オプション (全機種共通)

コンパス姿勢保持セット COP-0010S

マシントレーニング時の姿勢保持をサポートするパッドとベルトのセットです。



(ベルト使用例)



背もたれ マット表面を保護するウエアカバーを施して二重構造としています。



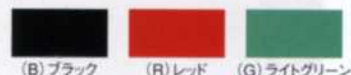
隙間にランバーパッドを装着して、運動姿勢のポジションの調整をすることができます。

(対応機種: ホリゾンタルレッグプレス、レッグEXT/FLEX、ヒップAB/ADD、チェストプレス)

構成	外形寸法	材質
三角パッドA	500 (W) × 400 (D) × 200 (H) mm	ビニールレザー製 ナイロン製
三角パッドB	500 (W) × 400 (D) × 100 (H) mm	
三角パッドC	500 (W) × 200 (D) × 65 (H) mm	
ベルトA	100 (W) × 2200 (L) mm	ナイロン製
ベルトB	100 (W) × 1150 (L) mm	
ベルトC	70 (W) × 1200 (L) mm	

オプションカラー

レザーの標準カラーはロイヤルブルーですが、その他オプションカラーとしてブラック、レッド、ライトグリーンの3色からお選びいただけます。



運動体力評価項目

体力変化の計測とフィードバックにより、トレーニング継続への意欲を高めます。



体力評価機器

高齢者のリハビリテーションにおいては、アセスメントは非常に重要な要素です。トレーニングによる変化を把握するだけでなく、対象者に変化をフィードバックすることで、トレーニング継続の動機づけにもなります。体力評価機器セットは、体力測定の基本となる測定を、高齢者や障害を持った方々でも容易にできるようにしました。

リーチ計測器(椅子・足乗せ台付)	CK-101
落下棒	CK-102
評価補助セット	CK-103
グリップD(デジタル握力計)	5401
身長計シルバーワイド	11253

評価テスト一覧

■ 身長・体重測定

基本的な身体測定を行います。

■ 握力測定

握力計を用いて、握力の測定を行います。

■ 開眼片足立ち

静的なバランス能力の評価を行います。

■ ファンクショナルリーチ

動的なバランス能力の評価を行います。

■ 長座位前屈

体幹の柔軟性の評価を行います。

■ 落下棒テスト

敏捷性の評価を行います。

■ Timed Up & Go テスト

総合的な移動能力の評価を行います。

■ 6分間歩行(6MD)

持久力の評価を行います。

評価例

リーチ計測器

CK-101



<仕様>

〈計測器本体〉●外形寸法:825(W)×1015(D)×1500(H)mm●質量:約22kg
●電源:DC3.0V(単3乾電池2本)●測定範囲:0.5~65.5cm(最小目盛/0.5cm)
〈椅子〉●外形寸法:600(W)×460(D)×760(H)mm●質量:約6kg
〈足乗せ台〉●外形寸法:330(W)×530(D)×400(H)mm●質量:約4kg



開始姿勢



測定時

長座位前屈 長座位姿勢から、どれだけ体を前屈できるかを測定します。高齢者でも容易に座位体前屈測定ができるように安定した長座位を保持し、被験者の負担にならないように工夫されています。



開始姿勢



測定時

ファンクショナルリーチ 立位姿勢から、前方に最大限手を伸ばし、バランスを崩して倒れることなく元の姿勢に戻れる範囲を測定します。設定が簡単な上、0.5cm単位できめ細かくデジタル表示するため、測定が容易にできます。

落下棒

CK-102



開始姿勢



測定時

落下棒テスト 落下する棒をつかむ反応の速さを、基点からの距離を測定して評価します。落下棒は、握力の弱い方のために軽くて握りやすいように工夫されています。

<仕様>

●全長:780mm ●直径:26mm ●目盛:0~70cm/5mm刻み ●質量:約100g

関連機器

バランス協調性から動作性、持久力の向上まで
トレーニングを幅広くサポートするアイテムを取りそろえております。



バイオステップ BDX-STEP

「パワーリハビリテーション」にプラスワン。

高齢者の方でも手軽で安全に全身運動が行えるバイオステップ。

上下肢を運動させる単純な反復運動によって、持久力の維持・向上が図れるとともに、コンバストレーニングマシンと併用することでトレーニングに対する「効果」と「充実感」を一層引き立たせることができます。

- ◎回転式シートの採用など、車椅子や杖歩行の方の移乗負担を軽減する安全機構が随所に盛り込まれています。
- ◎ステップ動作が緩やかな楕円運動となりますので、下肢関節への衝撃負担を軽減します。
- ◎下肢のダイナミックな動きに対して上肢の動作に負担が生じないよう、アームとフットプレートとの動作比率が1:1にセーブされています。
- ◎使用者に過負荷を与えない「アイソキネティックモード」を標準装備。



バランスパッド・プラス AMB-50PS

従来のバランスパッドに、滑り止め用のゴムシートがあらかじめ貼付されています。



バランスビーム AMB-BM

バランスパッドが長さ1.6mの平均台になりました。ステップや歩行バランスの協調性練習などに、幅広く応用できます。



エアレックスマット



ケーブルクロス FM-6006

2本のケーブル・ウェイトを利用して、左右独立、または同時動作でのトレーニングが可能です。これにより、日常生活動作や競技動作など豊富な運動パターンを再現しながらの筋力トレーニングができます。



ケーブルカラム エクスプレッシーブ COP-3401W

ダブルハンドルを利用した多様な運動パターンのトレーニングが行えます。ケーブル・アクションは低慣性でスムーズに動くと同時に、低負荷からスタートできます。



酒井医療はパワーリハビリテーションを応援しています

酒井医療株式会社

<http://www.sakaimed.com>

■本社 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目15番9号

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| ●札幌営業所 電話 (011) 780-5570(代) | ●名古屋営業所 電話 (052) 263-9867(代) |
| ●盛岡営業所 電話 (019) 656-3221(代) | ●金沢営業所 電話 (076) 223-4420(代) |
| ●仙台営業所 電話 (022) 231-4481(代) | ●大阪営業所 電話 (06) 6386-3545(代) |
| ●新潟営業所 電話 (025) 286-1788(代) | ●神戸営業所 電話 (078) 811-6031(代) |
| ●埼玉営業所 電話 (048) 255-0451(代) | ●広島営業所 電話 (082) 871-0420(代) |
| ●千葉営業所 電話 (047) 394-6770(代) | ●高松営業所 電話 (087) 841-3144(代) |
| ●東京営業所 電話 (03) 5800-3076(代) | ●福岡営業所 電話 (092) 473-8481(代) |
| ●国分寺営業所 電話 (042) 320-2680(代) | ●鹿児島営業所 電話 (099) 252-5251(代) |
| ●横浜営業所 電話 (045) 944-4478(代) | ●白井工場 電話 (047) 497-1911(代) |

取扱店